



## Press Release

2026年5月26日

# ドリームインキュベータ、電通総研および IFS、 製造業の生産管理・サプライチェーン最適化に向けた戦略的協業へ

— DX 構想策定と「IFS Cloud」の融合により、製造業の全体最適と業務変革を加速 —

事業創造から業務改革まであらゆる企業変革をプロデュースする戦略コンサルティング会社である株式会社ドリームインキュベータ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三宅 孝之、以下「DI」）と、テクノロジーで企業と社会の進化を実現する株式会社電通総研（本社：東京都港区、代表取締役社長：岩本 浩久、以下「電通総研」）、産業用 AI ソフトウェアのリーディングプロバイダーである IFS ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大熊 裕幸、以下「IFS」）の3社は、2026年5月26日（火）、製造業向けの生産管理およびサプライチェーン最適化領域において協業を開始いたします。また、これに伴い、DIと電通総研は、IFSと戦略パートナー契約を締結しています。



本取り組みの特長は、ERP 導入を起点とするのではなく、事業部主導の DX 構想を起点に標準機能を最大限活かした業務変革を実行・定着まで伴走する点です。戦略・実行・IT を分断せず、構想策定から実装までを一体で推進する体制により、短期間での成果創出と持続的な競争力強化を実現します。

本協業では、DI が培ってきた構想策定・経営戦略・事業変革支援の知見と、豊富な ERP システム導入実績を有する電通総研の専門的ノウハウ、さらには IFS が提供する産業特化型 ERP「IFS Cloud（アイエフエス クラウド）」を組み合わせることにより、構想策定から業務変革・導入支援・導入後の運用保守までを一貫して支援し、企業価値向上を目指します。

日本国内では、地政学リスクの高まり、部品調達が多様化、グローバルサプライチェーンの複雑化など、急速な環境の変化が生じています。こういった背景を踏まえ、3社は、構想策定から実装に至るまでの全体像を一貫して設計し、業務プロセスの可視化とリアルタイム最適化を通じて、製造業における構造的課題の解決と競争力強化を支援します。

### ■ 本協業における主な取り組み

- 1. 共同提案の展開**：「IFS Cloud」を核とした生産管理・サプライチェーン最適化ソリューションを共同で提案し、構想策定から導入・定着までをシームレスに支援します。
- 2. 一貫した推進体制の構築**：DI が DX 構想、改革ロードマップ、実行計画など上流工程をリードし、「IFS Cloud」に精通した電通総研と連携することで、実装以降のフェーズも含めたシームレスな推進体制を実現します。
- 3. ユースケースの共同開発と知見共有**：部品調達最適化、製造リードタイム短縮、在庫削減などのユースケースを共同で開発します。また、共同ワークショップやセミナーを通じて実践知を広く共有し、エコシステム全体での価値創出を推進します。

3社の強みを生かした役割分担により、生産・在庫・調達・供給といった全体最適を軸とした業務変革の実現可能性を高めるとともに、成果創出までの期間を短縮します。そして、構想から実装までを一貫して推進する体制のもと、価値創出のスピードをさらに高めています。

#### <株式会社ドリームインキュベータ 代表取締役社長 三宅 孝之のコメント>

DIは、テクノロジー活用のみを目的とせず、あるべき姿を目指し、事業と行う変革実現を重視しています。電通総研およびIFSとの協業で、業務の標準化（Fit to Standard）を前提に、製造業におけるバリューチェーン全体を俯瞰した、構想からプロセス改革、システム活用、実行までが可能です。成果創出の定着まで寄り添うことで、さらに持続的な成長へつながるDXを支援していきます。

#### <株式会社電通総研 代表取締役社長 岩本 浩久氏のコメント>

IFS社およびDI社との戦略的協業により、ディスクリート製造業の生産管理およびサプライチェーン最適化を包括的に支援する基盤として体制を強化できることを大変嬉しく思っています。電通総研が豊富な実績を有する製造業向けソリューションの企画・開発や製造DX分野での実装力をもって本協業を推進してまいります。

#### <IFS ジャパン株式会社 代表取締役社長 大熊 裕幸氏のコメント>

DI社および電通総研が新たな戦略パートナーとして加わることを歓迎します。DI社の卓越した構想策定力とIFSの産業特化型ソリューションに、電通総研の実装力が加わることで、ディスクリート製造業における生産・サプライチェーン改革をさらに加速できると確信しています。

#### ■ 今後の展開

2026年内に本協業の取り組みとして、3社合同による製造業向けセミナーを複数回開催し、企業のDX推進を支援する予定です。また、DIにとって初となるIFS関連プロジェクトとして、大手製造業におけるIFS導入に向けた構想策定支援もすでに進行中です。今後は、IFS Cloudの実装を担うパートナーとの連携を強化し、日本の製造業の生産性向上と持続的成長に寄与していきます。

#### ■ 株式会社電通総研について（<https://www.dentsusoken.com>）

電通総研は、「HUMANOLOGY for the future～人とテクノロジーで、その先をつくる。～」という企業ビジョンの下、「システムインテグレーション」「コンサルティング」「シンクタンク」という3つの機能の連携により、企業・官庁・自治体や生活者を含めた「社会」全体と真摯に向き合い、課題の提言からテクノロジーによる解決までの循環を生み出し、より良い社会への進化を支援・実装することを目指しています。

テクノロジーや業界、企業、地域の枠を超えた「X Innovation(クロスイノベーション)」を推進し、これからも人とテクノロジーの力で未来を切り拓き、新しい価値を創出し続けます。

#### ■ IFSについて（<https://www.ifs.com/ja>）

IFSは、産業用AIおよびエンタープライズソフトウェアの分野で世界をリードするプロバイダーであり、製造、資産管理、サービス運用を通じて、地球を支え、守るハードコアなビジネスを支援しています。IFSのテクノロジーは、製品を製造し、複雑な資産を保守し、サービス重視の業務を管理する企業が、産業AI™の変革力を活用し、生産性、効率性、持続可能性を向上させることを可能にします。

IFS Cloud は、AI を活用した完全にコンポーザブルなプラットフォームであり、お客様の特定の要件やビジネスの進化に柔軟に対応できるよう設計されています。ERP、EAM（企業資産管理）、SCM（サプライチェーン管理）、FSM（フィールドサービス管理）などのニーズを包括的にカバーします。IFS のテクノロジーは、AI、機械学習、リアルタイムデータ、アナリティクスを活用して、お客様が十分な情報に基づいて戦略的な意思決定を行い、「サービスの瞬間（Moment of Service™）」を実現できるように支援します。

IFS は 1983 年に、最初のお客様の敷地の外にテントを張った 5 人の大学の友人によって設立されました。彼らは、年中無休で対応し、お客様のニーズを第一に考えていました。それ以来、IFS は 80 カ国で 7,000 人以上の従業員を抱えるグローバルリーダーに成長しました。機敏性、顧客中心主義、信頼という基本的な価値に基づいて、IFS は価値を提供し、戦略的変革を支援することで世界的に認められています。当社は、この分野で最も推奨されるサプライヤーです。

■ **株式会社ドリームインキュベータについて**（ <https://www.dreamincubator.co.jp/> ）

ビジネスにおける最も普遍的で有益な戦略コンサルティングスキルと、インキュベーションで培われたリアルかつ当事者的な経営力を融合することにより、「社会を変える 事業を創る。」をミッションに、新たな事業や産業の創造・成長支援を行う「The Business Producing Company」です。2023 年には Technology & Amplify プラクティスを発足。テクノロジーの力を活用し、クライアント企業のビジネス価値の増幅（Amplify）に貢献します。

---

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ドリームインキュベータ コーポレートコミュニケーション

TEL : 03-5532-3200（代表） E-Mail : [info@dreamincubator.co.jp](mailto:info@dreamincubator.co.jp)